

酒 類 等 の 製 造 方 法 申 告 書

収受印		整理番号	※
平成 年 月 日	申告者	(住所) 〒 -	(電話) 局 番
税務署長 殿		(氏名又は名称及び代表者氏名) (ふりがな) 印	
酒税法第 47 条第 1 項、酒税法施行令第 53 条第 3 項 第 53 条第 5 項 の規定により下記のとおり申告します。 記			
酒 類 の 品 目 別			
製 造 場 の 所 在 地 及 び 名 称			
(当初)製造開始年月日	平成 年 月 日		
製 造 終 了 年 月 日	平成 年 月 日		
銘 柄 等			
製 造 方 法 の 概 要			
使 用 原 料 等	別紙のとおり。		

処理年月日	※	品目判定の適否	※
-------	---	---------	---

酒類等の製造方法申告書（CC1-5610-1）の記載要領

- 1 この申告書は、酒類製造者又は酒母若しくはもろみの製造者が新たな製造方法による製造を開始するとき又は製造している酒類等でその製造方法による製造を終了したときには、酒類製造場の所轄税務署長あてに提出してください。
- 2 「（当初）製造開始年月日」欄は、次により記載してください。
 - （1） 新たな製造方法による酒類等を製造する場合には、その製造方法による製造を開始した年月日
 - （2） 製造している酒類等の製造を終了する場合は、その製造方法による製造を開始した年月日
- 3 「製造終了年月日」欄は、その製造方法による製造を終了する年月日を記載してください。
- 4 「製造方法の概要」欄は、その製造方法の工程について、フローチャートを用いる等により簡記してください。

また、工程中で原料を使用する時期を併せて記載してください。
- 5 「使用原料等」欄には、その詳細を別紙として、CC1-5610-2からCC1-5610-8までに記載して添付してください。
- 6 ※印欄は記載しないでください。